

KYOTO IMPERIAL UNIVERSITY

SPECIAL NOTEBOOK

採集日記

加奈川



"BOOKMAN'S SERIES"

1935 / 午三冊

May

THIS IS A "BOOKMAN'S SERIES", SANSEIDO CO. LTD.

KYOTO IMPERIAL UNIVERSITY

SPECIAL NOTEBOOK

THIS IS A "BOOKMAN'S SERIES", SANSEIDO CO. LTD.

スム field = 朝霞川 2/18 = 若々 日光川 3/18 + 4/1: エコロジカル aspect,
= 1年生が伸びる = モード 0.75 + 0.25? phase = まへ 3.27 + 0.07.
先づの日は = 3月17 25% の所 + おは 15% . 2007 nymphal stage
が成立し、釣り立つ = *Ephemerella basalis*, *Cinygma*
hirasana, *Heptagenia kihada*, *Rhithrogena japonica* + 他

續行 立即入テカラ、高さ五二三。 ~~Perla~~ *tidialis*, *Perla punctipennis*,
Ephemera striata 美ガリンドシト ~~飛~~^{aerial} オニテ ~~飛~~^{aerial} life = 73, 3.4.
彼等の下流ニモカル 実ハトンテタル/ラーハトモウカガキルノタル。 2= + 287
水中、生活者、大半サビレコット思フ。

1901 photo 1901. 1月17日 佐々木行
年齢=31歳。右肩の筋肉が強張り、左腕の筋肉も硬直で、左腕を伸ばすと頭部が左側に傾く。左腕を曲げると頭部が右側に傾く。左腕を曲げると頭部が左側に傾く。
右腕は正常。

1951 年 10 月 14 日 晴
新嘉坡植物园 Ecdyonuridae 1951 年 10 月 14 日
新嘉坡植物园 Ecdyonuridae 1951 年 10 月 14 日
新嘉坡植物园 Ecdyonuridae 1951 年 10 月 14 日

Epeorus curvatus = *E. cumulus*

Epeorus n. sp. = *E. curvatus* (*kibunensis*)

21. ♀, 比色 - あ掛カタヒムフア得 + ケル + 5 + イト ♀ + ♀ + 道 = 11
chance = 得 + カコタ + テアハ? 或ヒ、テ年 + もウ駄目シロクル。今度
名等 = list of species hitherto known from Japan + domes-
キ非之ミテ、R + オ + ハク ♀, 21 ♀. 比色 - species " 18 し。か・ミ・リ・ヌ
= cumulus, hirasana と R 去の 7 月、若キ 特別 - 217 号 - 217 が
出来 + 1. 地方、地圖、○ = 51 件 331 種名 + + 3. 327 件 + 216 件
species, eliminate = 16 件。species, 新設 = 11 件 + 17 = + 14.

、1月17日迄ハモナニ精意以上。半年アリハ僕メテイタクイ。24トスニシテ免
る古岩地ヲ流ル Torrent ナビダムトシテ後フハキテアロウ。263,710ルニ
前月、0ル、卷末ニ記シテアルカ。而立月11月17日迄トシテ21=貯ヒ元ニシテアタフ。

† 玄、布弟=† 1127 オウテ station 布弟=向). シホヤトンボ、カワトンボ
ガモウ蝶=トンテキル。又クマベニガトントキル。2) station まテ 翁イシタラガ
翁♀ >11 swarming エ+タ。又 oviposition エキ=ヒキテ 4) Ephemerella
1♀モ一区モナリ。2) モウテノ静テアリ。カワトンボ、翁レ、面ノ静ガ
トンテキル。

2. トコテオキ / 古カーラム. 3月=1.11 population 7. 漢-シ-カガ 4月
1. 強い春. ~~今~~ 2. 0 & 漢マタカシガ 1月 2月=1. uenori カクシト
カタリ=ウルシツカル. 1月=1.0. 2月=1.0 uenori カクシ. 3月=curvatus
カタリ. latifolium 2月トカクイ 1月.

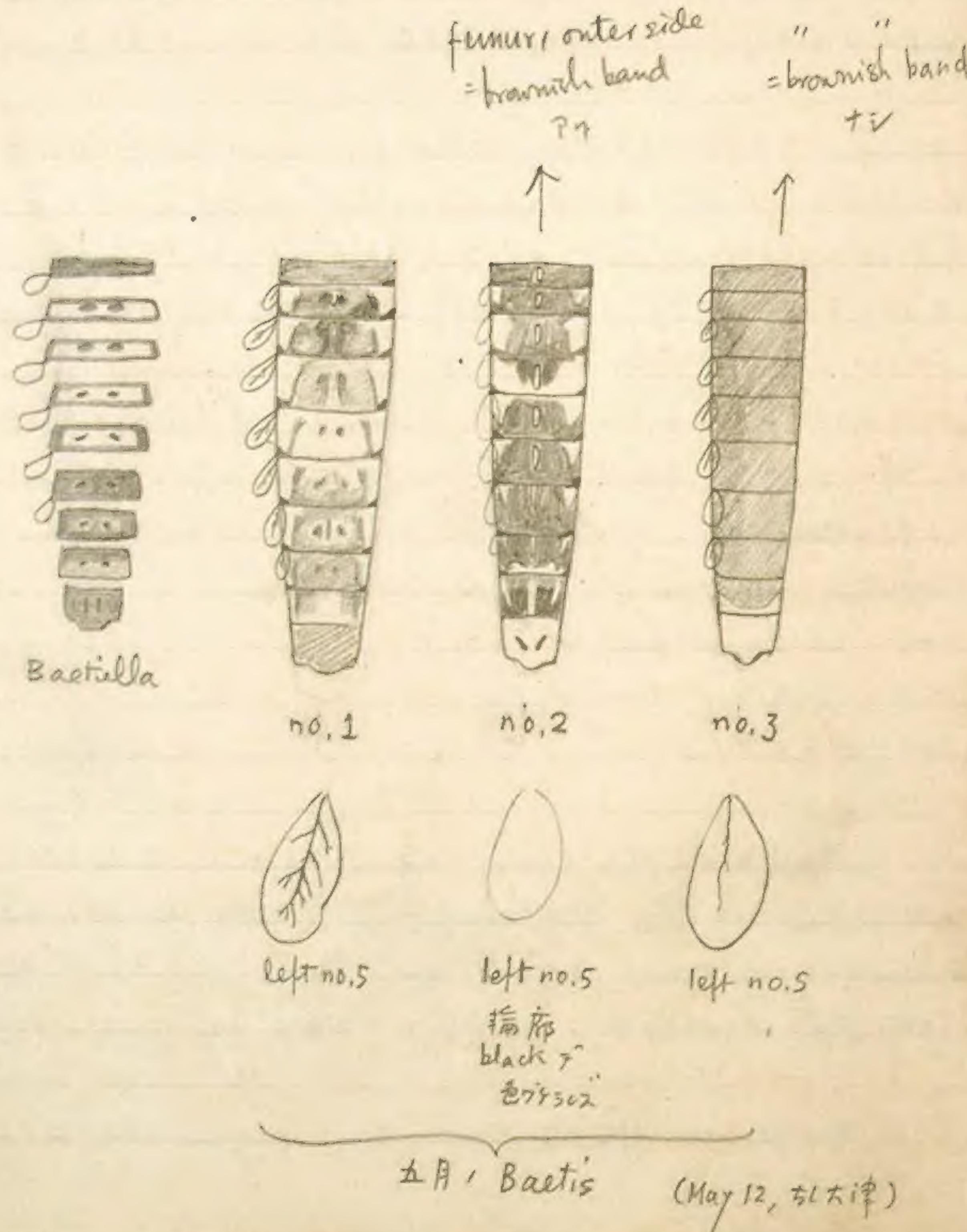
21日。からスタート うなぎ 1-シライト 朝7.
水13° 2.p.m. 17.5°F
2:24を出テル。

2.7). *Ameletus* ≈ *Abd'zhidai*. 이전에 풀었다. 高 1,000+ latum
1,500m. 아카이 *montanus* *montanus*. 수컷은 14mm. 암컷은 13mm.
♂ 가는 터는 *montanus* 라고 *montanus*? 1-2주. 암 *montanus*
12mm. 몸은 오래스킨더. 11, 14mm. 8mm? full grown *montanus*.

—Ex Ecdyonurus sp. ♂ + ♀ ad. 2er. Hälfte Jun. 2er. Cingula

2, 17日, 18日, 拣果而整理, 结果 “毛唇” montanus
+ 同上 21日 = 24 (19日 1982, 5(大津))

* p. 66 参照



三叶丰年虫

♂♂. 12月 ♀ A 120 條♀ en frontal margin of head = 二小白点
from Ecdyonurus sp. + $\frac{1}{2}$ 5-6mm = ♀♂. 442 種名, 7128 頁 = 5.-
5.5 mm + 3f 5-6 immature + 1♂♂. 1451 例 12月 7月 1月 11月
♂♂ 成長後毛片 10-12mm : 10-12mm 145 5.5 mm + 115
♂♂. 2月 ? ♀ P1+2+3+4+5+6+7+8+9+10+11+12+13+14+15+16+17+18+19+1
P1 = 9mm. 2月 habitat = 20A 7月. i.e. curvatulus + associate 2月
b. yoshidae + associate 2月 + 10月 + 1月 = 2月 7月.

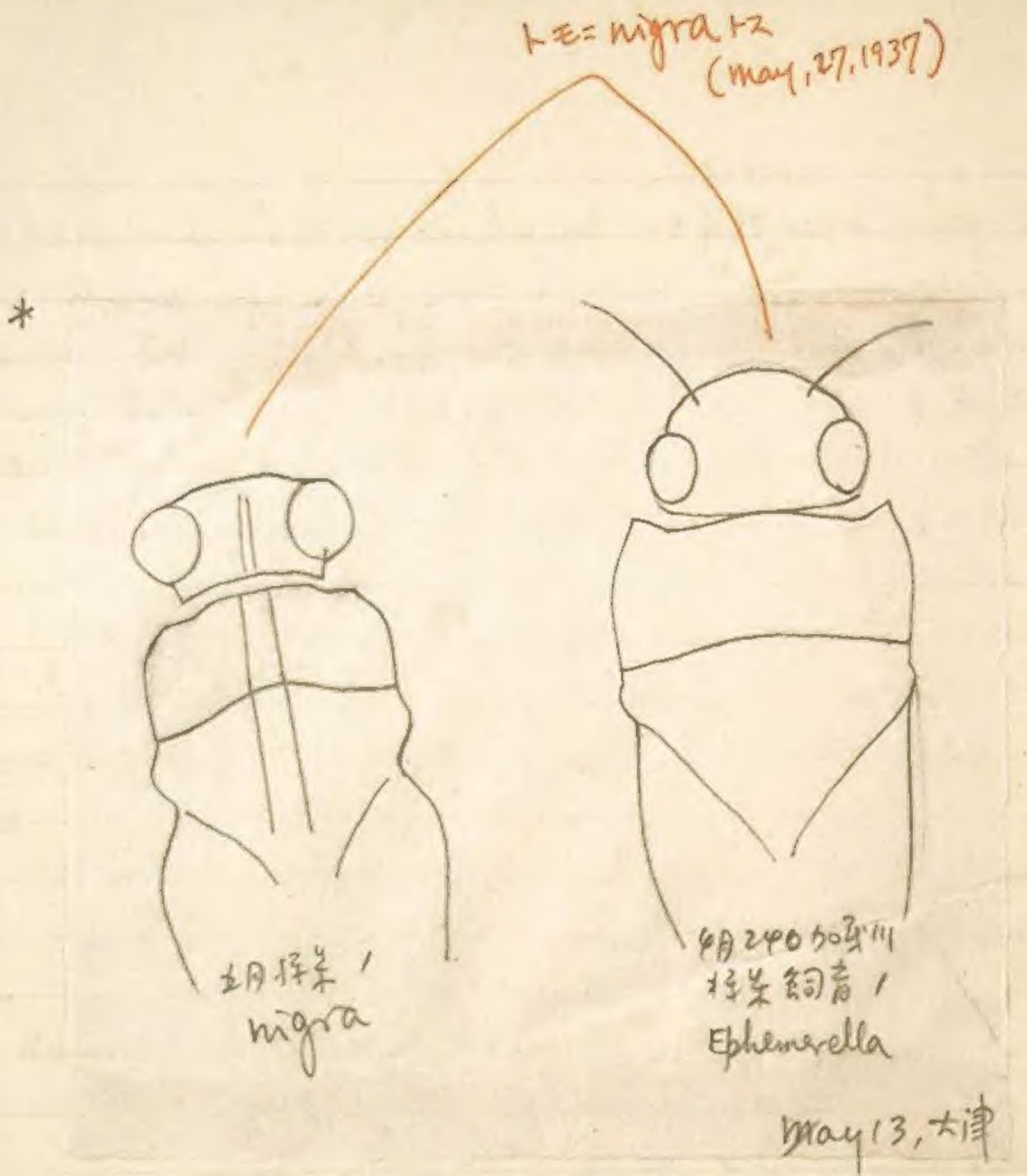
...
summer aspect + + +
~~トカゲアリ = + + +~~ ~~夏毛アリ~~ 2月 7月 summer

3月 uenai, curvatulus, latifolium, triocellatum
4月 カリモイリ \rightarrow 2月 Baetidae \rightarrow 7月 1月 + 10月
collect 2月 = 2月. 11月 3月 2月 7月 = 3月 7月 5月 6月

no. 1 " yellowish species ♂ common.
abdomen = brownish, 12月 1月.
gill-lamella " 黒々緑々 \rightarrow 3月. trachia = 黑々 \rightarrow 3月
length of body 7.0-8.0, length of cercus 5.5-6.0

no. 2 " brownish species ♂ no. 1 2月 slender
abdomen = 中央及上部 12月 = 白色, 1月 3月 7月
gill-lamella " 黑々緑々 \rightarrow 3月. trachia = 黑々 \rightarrow 3月
length of body 5.0-5.5, length of cercus 3.0

no. 3 " greyish species ♂ no. 2 2月 = slender
abdomen = 3月 1月. 1月 2月 3月 4月 5月 6月
gill-lamella " 黑々緑々 \rightarrow 3月. trachia = 黑々 \rightarrow 3月
length of body 5.0-5.5, length of cercus 3.0-4.5



カウモウ 2月稚虫、エト 4月稚虫、エトモロシテアガ;
シハゴク 頭リナキモリテアガ、1-5月モ 5月モ migrat
飼育シ。10月タル imago モ 夏枝207=207 終ヒ
+ conclusion モナキル+3+イフロジ (May, 13)

12625, ♂, full grown nymph, 体長 23 mm, +1

217 種 = *Paraleptophlebia* か - バトケタ. 即 *spinosa* sp. 7
11 大 + 小 91 例ホテルカ 黒 + 小 + 中 = *urhica* sp. 或ヒノ小
+ 1 sp. = *urhica* 126トモイヘルカ. 218 - 22か未だモリキトセヌアラ
ルヌルヌルカ *urhica* - 今、同名にてオウ.

ほげえへ! テク 逃、 クヌギ林=、 例= ヒメウラ +レシヤメガトニテキフ
ミヤマセ・リ ハモウナナイ。 キテフ オトフ”

改訂後マテ未だ云ひ居、1921年1月にモルモナス。 羊、土3才ノスク
ウテウカ、yoshida strigata ~~= yos-japon~~ ハナツイ。 小石、泥ワタ



ホタル
Spring = ♀ nymph.

15 長 6mm

Cercus 8mm

2. ホタル Bucht, C = オリエントルートモガホウゲルト 得
奇 1 素のいは、テアラガラ tube = 入レタガラ
川ノエナ - ハ、トラフトニホガ ハルニ

袖の弓ヒマツ行フ道 = ハ、ササヘトニホガラカク。 ^{ササヘトニホガ}
車はアツ、水道はモダカク。 (12月 May 12, 51大津)

ホタル、水川大まかハナテキ。 ハ、水温 12.5 度。 21F
1 ハ、Ecdyonuridae, immature nymph 得カク 15 長 6mm
アリ。 今年生の kihada = 15mm 長さは 6mm 大きなアリ。
kihada, immature nymph の 3月 = 13mm + モモハナテキ 15mm =
1 支工伎が見つ
2 Cercus が馬鹿 = 長 1.

3. ^{imago} 今迄同定未達トテル Ecdyonuridae, ^{ホタル小形}
nymph; フルトモリタヌキ、^{アシ} = Ecdyonurus sinicus ^{アシ} gill-
lamellae ^{アシ} 葉状 ^{アシ} 得カク。 2. ^{アシ} 葉状 ^{アシ} kihada = 24 = 7mm.
4. gill-lamellae = 17mm 多少、相違有る。 今迄記載中 1934, 8月 =
海苔テ得カク 未達。 Ecdyonurus nymph = " proportion
一番 ^{アシ} = 7mm. 3. ^{アシ} 鮎10mm 20mm, 5. ^{アシ} 15mm + 1. ^{アシ} 22mm 10P
17.1.

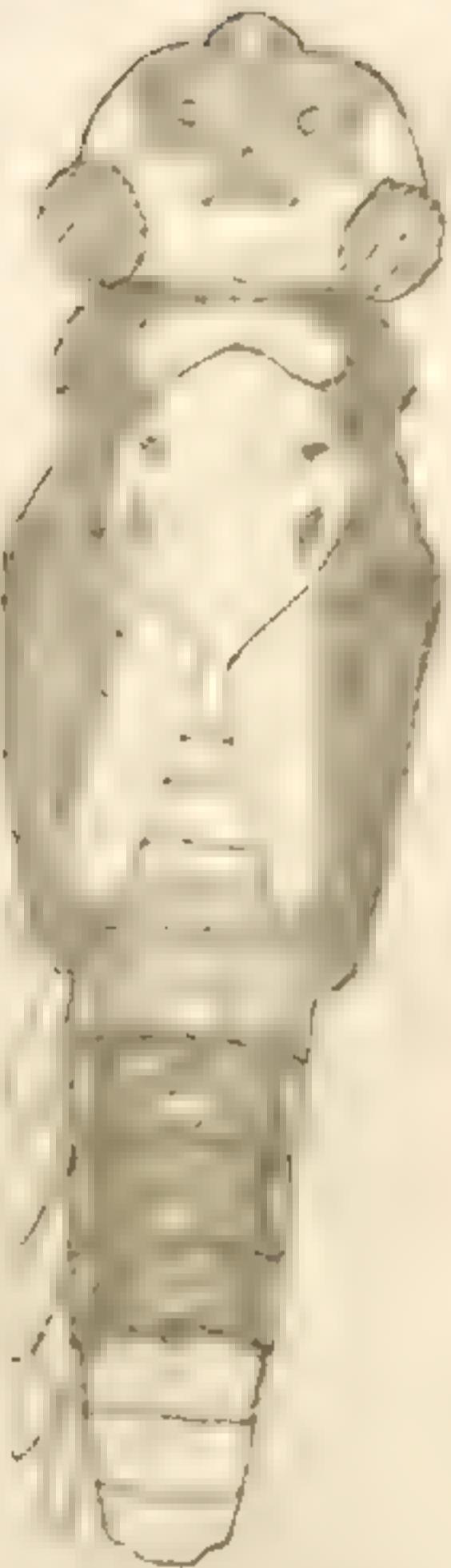
ホタル上 - ^{アシ} strigata / maculata ^{アシ} = ^{アシ} = 15mm + 1. ^{アシ} 22mm

"*2000* $\sqrt{2}/10 = 300$ " + 10° , *Trigd 12*" $\xi = 200$ fauna Q_D R_A + 10° .

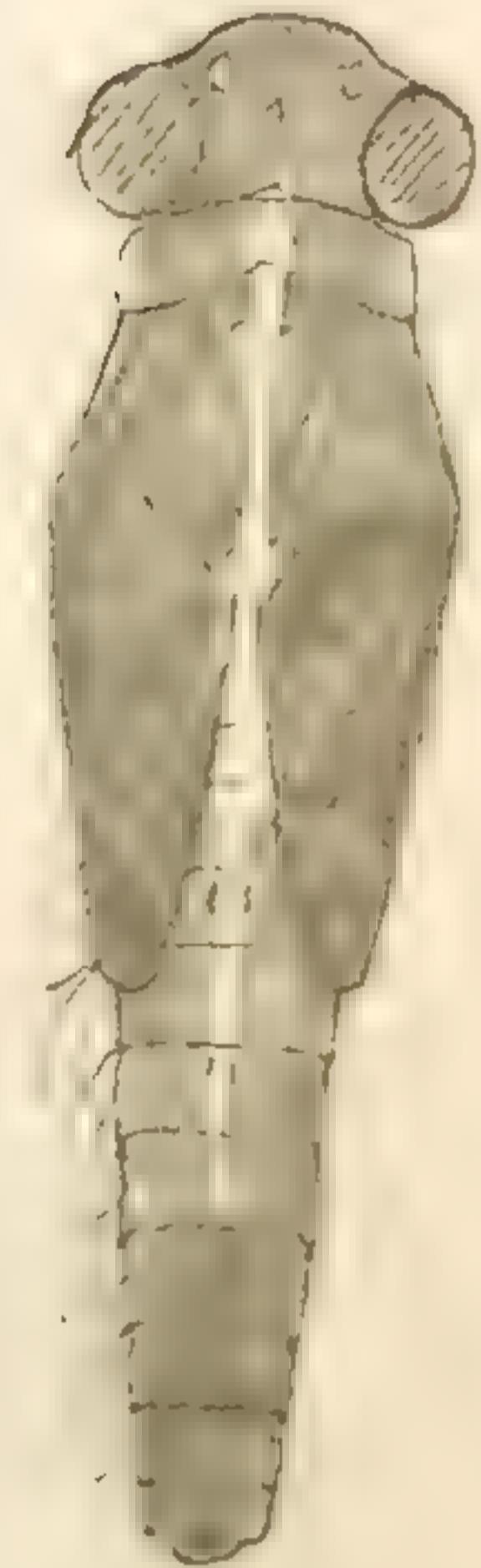
" sandy bottom to little stone bottom カラミヤ。

之は3ヶ月で大体80%以上、タイトマウスもまたナイフが、(2) / (3) が

stigmatized as a heretic, and was excommunicated by Pope Boniface VIII.



Cinquefoil 26.



Anagyrus? 33

- C. Crandall

= C. Am. salicis

May 13 - 14.

キシガニ^{アシガニ}ハ、大キサ^ハ、色うろこ^{アラシ}テ field = ハイイテカフ - 18 = 現ウヌ
テナヒモ^ハ、色別^{アラシ} = 固^{ヒビ}セマサヌ。

is. *stigata*, 淡色 (brownish) = "大型タガ"

japonica .. 淡色 (light yellowish) で 透明か。小花の
"whitish"

お情をスルトラバ

{ tergite VII, VIII, IX, 中央 = 黑褐色，纵条 + ... *stringata*

テ"万事 O.K. テアル. 又 strigata, mature nymph = .. " wing bud
= 彼独特、黒紋が透キトード; 穹(アキルカ)コヒヨウテモ同上> 71+1.
既-新皮ヲ

不黑該 +] = " 小型, mayfly nymph, カミツチノヒメノコロ

イー・モハ 布介テ得アシト全ジナ. (P. '06 , , ,)

3 = 1 m., 4月24日 17時頃 *Ephemerella* sp. b + 1回産卵

1976年1月20日
Erdigonurus (p. 94 fig. 1)
及1977年1月20日fig.

131611 Cinnamomum 桂樹 (Gai-shu) (新木本類)

Yunnan Lingyuan? sp., on frontal margin of root of

ハート型 = ハンマー型 + イ。 例 Cinggma の他 = ハム
行 + ハム + イモハムノ。 (ハム ヌマ + ハム + イモハムノ)

カーラ、(カーモー)、何が、大げ、ショウ+イ、テ、ロウカ。 tubel ヲ サラハテミテモ

1, 2 区のアリもテナイ。

2 = 3:テ 佃中数か: 一尾多カトレルルハ *Ephemerella* o, -セラル
 " " "
 218, sp. b = -オイロテキルガ: アレヨリエスト小型テアル. *Diagonose*
 " head & thorax = " 中央ニ三本ノ白條アリ. 中央ノ外アリモ、シナジロシ.
 abdomen = " 二本ノ白條アリ. sp. b. の abdomen = ほのま・シ・シ・
 200 例 = 4月24日 = 上加須川原ヨリ、ヒタチノ区群生サヘテオリ. ライムノツギ =
 rare sp. トシテテナ.
 ♀. 21 rare sp. オホクヒテテナ. 2 = 3:テ 4月~5月山43 sp. b
 が多キ / 無子 / 雌 + 4+1/5? . 2 = E seasonal succession オ著シキモ
 ルルモノ. 2. *Ephemerella* sp. C + B
Ephemerella sp. a = 2年得テアル. " / 乾" sp. b = 砂底
 12.5~15.0. 口は1個か 小サイノモノ. ガ 13.4 = sp. b? トシテオモク.
 nigra へ カ海キ
 " " "
Paraleptophlebia / 細得テキル 2. *urbica* トシテオフ
 " " "
Baetis " 布赤テ得 no. 1 3, no. 4 マツルコドリハ 梓系サヘタナフ.
 2 = 3:テ 3.7 = no. 5 トシテ. ハ 3.7. 細ハヌヌヌ = 浅ケリカタヘ.
 " " "
 sandy bottom 中 = おまえローラー、コテモ 薙ケヨシ 成長
 ンテナ. ハシテコノ筋 気はすカタシカガ sandkinesis " トシテ
 杖毛シテルノア. ハ 1.4? ハ 1.4 大キツクナノトシテスル(2.5mmアリ)

Anelatus ? *montanus*, 後山アカツチハナガツシキ
アネラタス *montanus* immature

trispina ..

後山アカツチ *latifolium*, *curvatulus*, *uenoi* + ♀.
又 *yoshidae* の事実。12月に山林、*curvatulus* は full
grown, エリザベスが後山ハカル大木に生じ、3mm (12月) mix
した。

(Jan. 13)

ドントン上、後山奥、おハナ：水流がまつた：見立。 *loc. saunkensis*
の事実。コラトラットニボ、モリマタタク。又 sp. は清水出来 + ハツカ
ミミ、ホヤコトンドウ、コヤコトニボ、モリマタタク、ホヤ大蛇、トヨボリニ。ドントン
上空もツノモリだけ見立。夏が来ソトミテモロサモウラスは毛、出産後
ホヤがニア微弱でない。

Survey 道、station 10 ~ 行く。西緯40度横34度、谷にハナ

ハナダケー = 気はつく。4月 = モロヘヤ水温が下りてハリモリ。ツノモリ
14度石ヲウマク 水質、流速、河床、配置、地形等、ツノモリ水温ヒ
ホチコチする。4月・Ruthro, モリモリ *montanus* がトヨラガツシキ
アネラタス。今テルスカタリ 河底レジウム有る。ツノモリ = 20度。ツノモリ
モリモリ水温。4月、ツノモリ直 ~~アカツチハナガツシキ~~
アカツチハナガツシキアカツチハナガツシキ。

池の水深は 4月の水深 = 20cm 引き之に至り、去年より多く
アカマツなどの木が生え、20% 位がアカマツ。20% 位が
トリクロペラでナメコ。川の石、土手など。川のTrichoptera
は生え、水が魚入る。一寸の石も見当たらない。

ハタハタの生息地。② 深さと habitat preference との関係
を観察する。

2 mayfly fauna + Trichopteran ^{caddis} fauna + succession
モデルによるアプローチ。

モウソウ池の底質は砂質で、底質 = sand. 池底 = habitat
は泥質である。pool の土質は sanukeensis など。
泥質 + 砂質が混在する montanus など。yoshidae など。
sandy bottom, Ephemerella など。
uenoi, curvatulus, latifolium, trio など = aesculus など
が見つかる。

Baetis in No. 3 1: 27種類 2018年夏

" " "

三本木、田代川、水谷 6月12日 14.0

田代川 13.7月

(May 13)

アカマツ Strigata, masseted などはナメコなど。室内では
川の木、木の葉、川の木の葉など。川の木の葉など。

* 17 E. kosaicus 10mm, immature nymph 10mm
= 13.7月 17.0cm?

他、よい=キレイモ久古アリヤヨイ。後沙翁へまつり、一すソントルヘガ歎ニ
游シテ、ハテ「景色」富ミテナリヨリトコテサムジトシ。余ハ左岸、右岸、堆積
モリココハト何事ナク注視シテキ。ストリーブナホ也かナウナレヨリ、301本又ノ
レニアリ、アリケ Strigata、Massentida、サヌシツ、ミテミルトル。

1. キバカリテアリ
 2. 番号=名前+姓氏+ナム

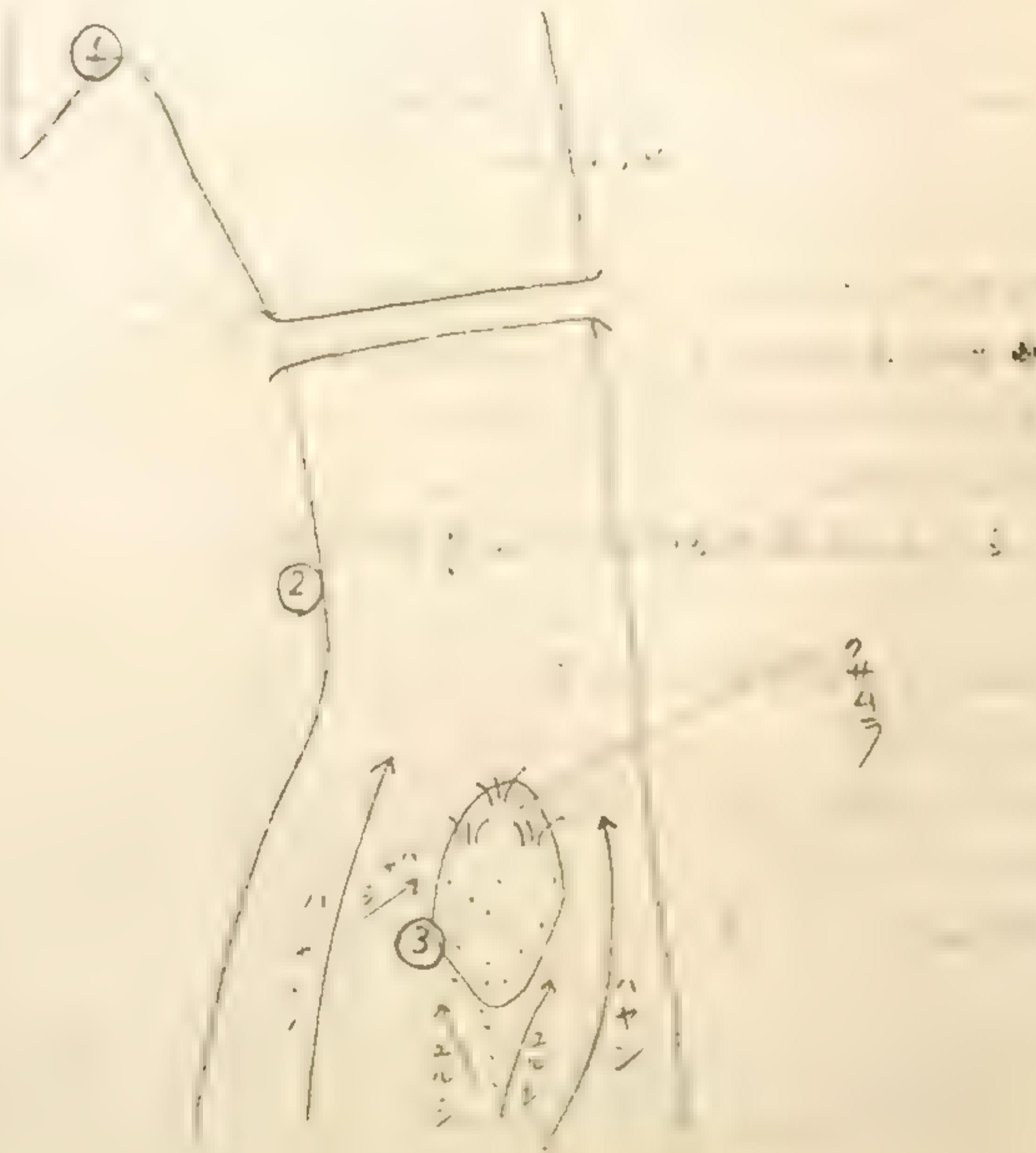
「おまかせ、おまかせ。」
「おまかせ、おまかせ。」

- もし水が急にあて流されたりすると同時にモテアル。ケリモ之ヲ及ばずキ
ト。◆ 44叶ノテキル。即ち水は急に地をわける=流されテキアモナラバ。

1. かく不時、或水かとゆ中：ていつテキタスル、トラタイガ。みじ=雨
却早うズ、又、タヒノ水ヲ流シ物+エタイ、水ハヘリハル

2. 又モニモ水(水)甲(甲)トシハカル集中的ナ現象ハオコラヌ。ルハ外=
之ト相似(似)テヘニシ、彼等ヲ伊集院(いじゅんいん)ノトハラヌ
又彼等ハ自(自)身(身)ニ集(集)ワテヨヒシタ(ヨヒシタ)見(見)テレハ、うえ即(即)おまヌ(マヌ)アル
シハ、一米(一米)方(方)内(内)=300 程(キクシツ)人(人)カタマリテナシ。トニカク忍(忍)ハツキ舊(舊)
現象(現象)アル

袖の音はち(イテハ) カシカ一層落イモハタケラフ トニヒル 3個行カラムツカヘカ
アラク、一ツハ 江戸とヨウイハタカヘテアリ。 他ノ二ツハ 丁度、キムナタキ。
此の三つ、氣ぬ、欠けサテ未だの事ト思フカ。 268、一番集、方ガケイ。 第三
1モハ、①草山う/アル 中洲、南(スル)エリ、岸テアリテ ユチハ 江戸長=ナ



但し、この3倍の費用がかかる。そこで君へ書く事だ。
色々な方法があるが、ドーティーは、大手に送られる。Shigata♀、
但布、宮城か、山形の外因か、いろいろある。但し、スレバ一
つは、山形か。

トニカク バハク 穴口アリ=也。♀、カル swarmingアキシ=ハ オジギ=カラナイト
云フジハシテ得。ikanonis, migrati.トニ= 最モ大キト problemト
行 深ク余、肠裏=印セラレタ 現象アリカ

210. ヒメムカヒノコノマツメ " mayfly, swarming & egg depositing,
ヒメムカヒノコノマツメ -トモ "レトウタガシキアツメ. strigata♀♂" トモ, 229 =
swarm 210. 種名未定. ヒメムカヒノコノマツメ, ヒメムカヒノコノマツメ

♂の「Survey」にて、東方で僅少 / 雌は、Ampullae / ルスツル
♂ ♀² は、彼等はノルマNE、方向をノルマード / オアシス。
♂の♀は、上流向き = 胸ニテウル。♂ハソレラウカマント up and down
ヲヤメテ 実迹スル。ソレハ、タスガ、♀ノ行モヨシ、カムクニテノリ
ニナガラか上から♀ヲトラカル。下からトラヘルカガ一オウカラナカニカガ。体カ
ダラル中：1回達ヒテ、♀ハ下ノリカガ、♀ヲトラヘ。copulationモノ
●吸音テアノ、吸メテ。

♂、♀、♂♀ survey をすむ行ス。スト継イテ。♂ハ♀ヲ捕ム。♂トエ
ヌ swarming, ♂♂ = 払シテ up and down ハナク♀ハニシメシテ
copulation 中ニハトモ同一の處。即ち谷上ヘト並ねケルトニテ行ク。
タリ、♂ハ空向ノス=次テ其ダリハ倒立致カシイホーリー・スカーフ
等向ノス=同一空向ヲ通透スル♀ヲ取ム。アラバ♂=カラヌ等モコトモハタ。

空飛る♂、swarming いつり、ソウル、Greencocktail. ツバメ入るテ
タル♀、-15、トヨカラ、ホンテカル/ショウカラ。♀=タチニテハ、白みつカニ
キル、後15分の行方不明、ソウル。ツバメ灰カラ=ホシノヒ=タモイテハ/ホシ
テハ。

גַּם מִתְבָּרְכָה. קְדֻשָּׁה בְּרָאָה וְלֹא
מִתְבָּרְכָה בְּרָאָה וְלֹא
מִתְבָּרְכָה בְּרָאָה וְלֹא

2nd P = 1.2010777~

テラシテ直せり。ほんまに、30=向ひへ着て、テレ・ウカ。」
スル事。ウカ。 2. 3. 3. 3. 3. 3.

カマテ^トキテ サキノ Massicotid ト 15t^ト ツル. 15 カウカウ^トハ・イシ
タグドーン^ト Swarming = マテ^ト リツ(レ)ト^ト ハカラス

「お天氣が悪ウナツア。ソレ 1600ニシテ カラリトヨウツバメ
Manentod ハ行キズベイテ、ハドコロキイヒニテヒトシラク
ツシナガアツタヨハセルズネカハ 19モナ。」1777年1月モハスル
サムテヤツト 一ニホノヌカニテ、カニツテタスムニテヒトシラク。
トヨハスルカニシテアル。

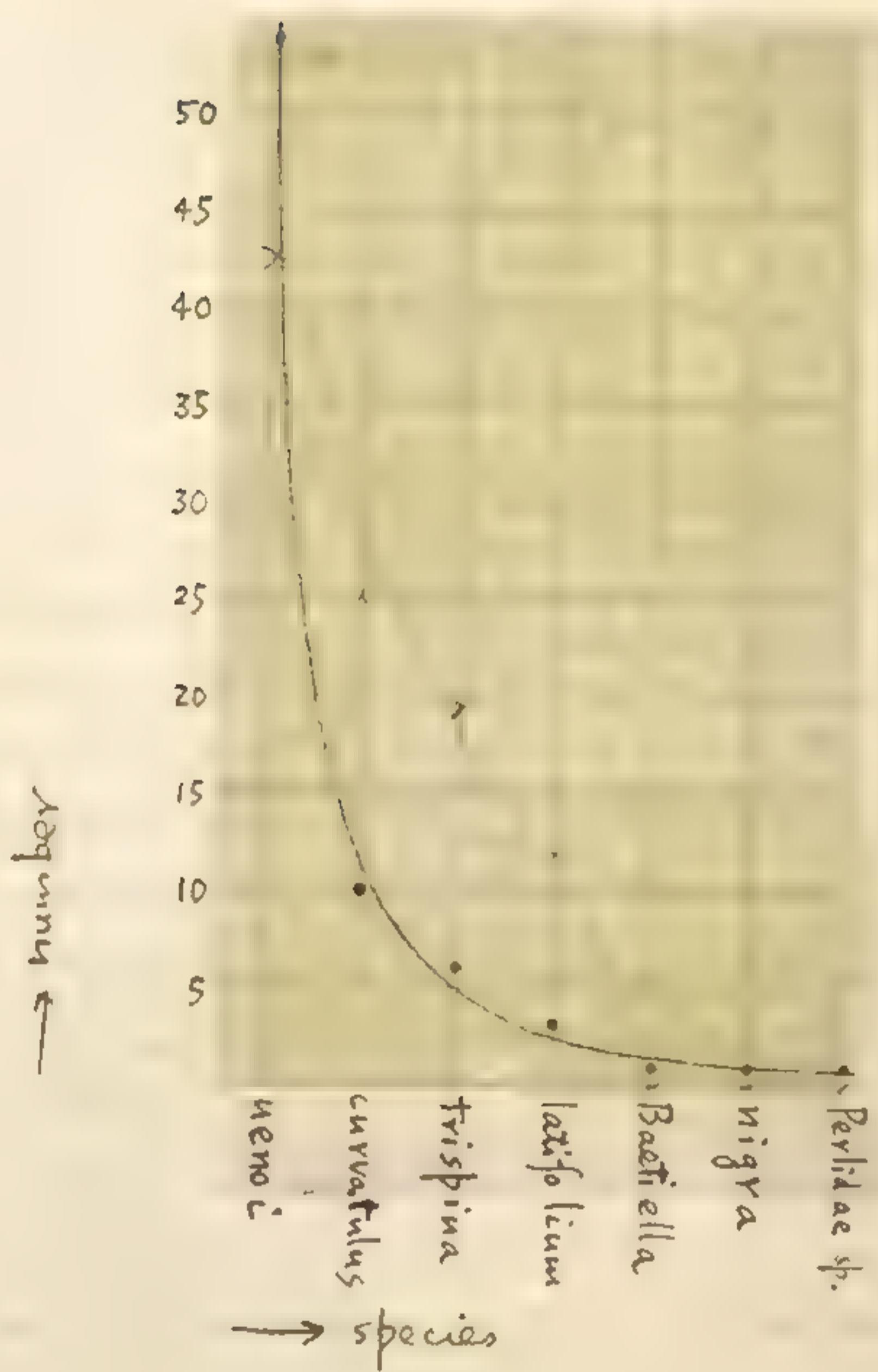
カニカマテ ねうわ - ノ、ミタリ フ、ムツル。ト、リ「アキハラ」風。
カニカマテ サクルイキ 桃色ニツヅカラシ】ヲ 行く(May 16, 1935)

21 16日=土 窓の口でお樹々を行ったり、水テ"胃"病:おひげ。
以後行キヨ所食シテ 1341 Massento ト乞:下ルテ行ク。 窓の口テお台
車を車テ待リテカム。 カツカツ走リテ立行カムト窓シテ。 うき去ル。 トウ
トウ市街へまへテ"自転車" (ビーチカルテツテ) 乗:テ。 バイクアルテアム。
リ、代々下ゲテ皆イク第1中、 nymph.. 大きな木の空氣中テ"キヤン
タヌバタナカ"カ.

2 nymph + 2 ad. 雜物口、後漢記得 Cinygma sp. 今
Cinygma? sp. 1 - 種形アリ。 "figure. M.-P. III 2: 七
カク。 2031 = 乾中大キイカ Cinygma? sp. かがイカラカニイカ
セヨハレカ。 両段12  13, 2071 " 17, 2072 " 1814 大;
3251, 3261 (p. III) ト記: 本 = ~~シテ~~ 口括 2072 " 其ハ多ク
トノ ~~habitat~~ ~~spec~~ 四月 - 七月 Rhithrogena, hirasana
ト " habitat 行云テ, number カムテ。 入レヌラモトタムキ
アロハ。

ふ、ねば短浅く、ぬる飼育あま～うむと云つて、bug入
テ、死ねば死にゆけと云つて、虫の口からやぶさで死ビ、又車ぬか
自動車=京~~ハコ~~テ。ツノコ水^{ハシマ}タヒナテアム。屋^{ヤマ}ヒテ死ガラ。
36ント全部が生キテウタイハ、皆^ハ15. ハトホイのテアヘ13.

高貴的 Da cage 7' 7". 2. 中の Baetis no. 1, 3312 さへ / nymph
7 4ル程入った。 070 2-文丘 / 佐藤 = 古川山口 = "submarge
7 程 = オトクハシ; (p.131 112)



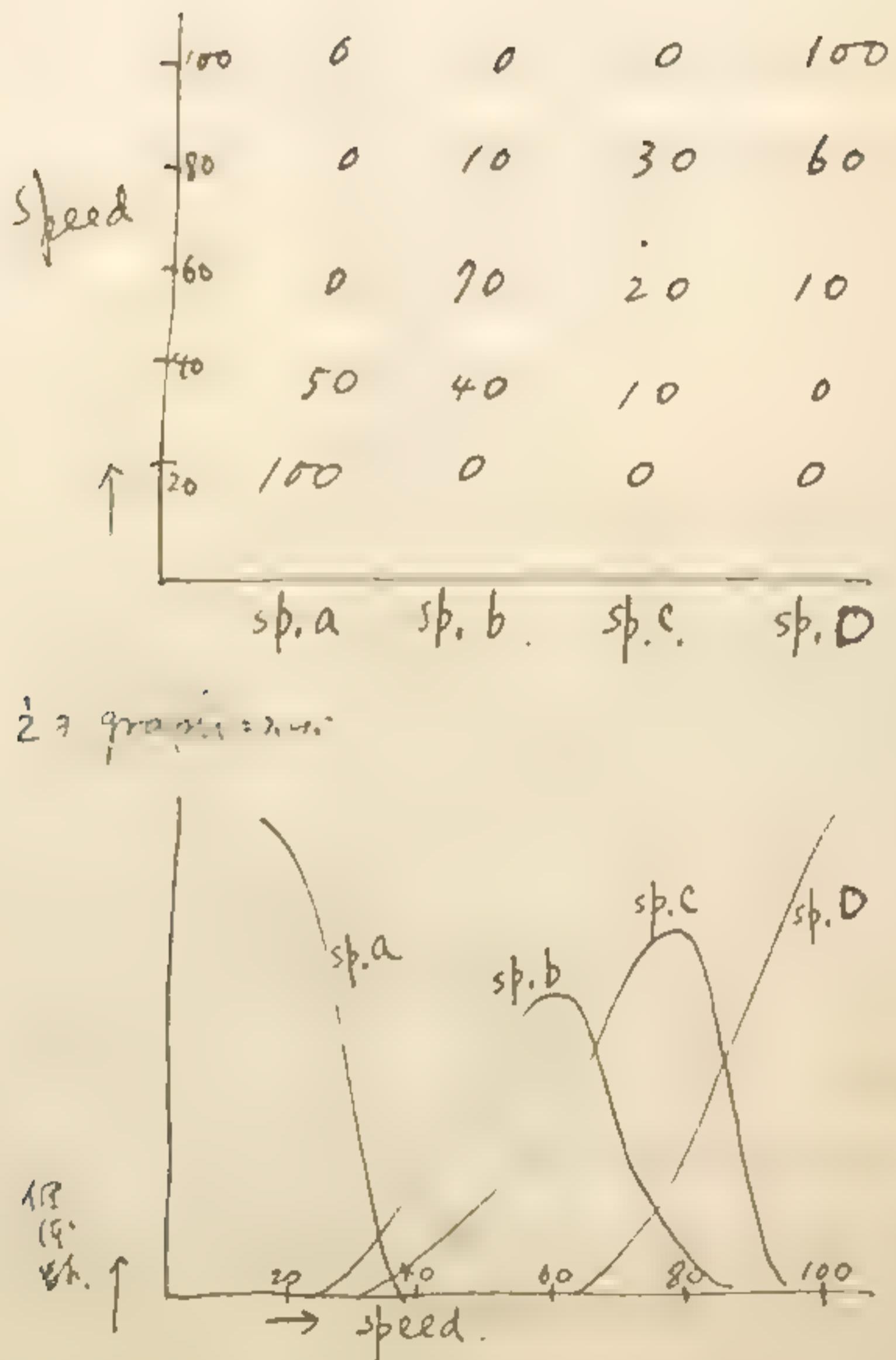
鳥羽の口川。モウ4月、咲・林: *R. japonica*, "イリカツカガ" *R.*
R. sp. が古ニキルヲ見出シ

「アリ=ホルムチモー女精をスレトトモ。」 11回=トラベラタメイア名ノ調ゲテ
タク。 “結果”

	VIII	VII	VI	V	IV	III	II	I	
venosus	4	6	4	4	7	7	12	10	584
curvatus	2	6	1				1		15
latifolium			3						3
Baetisella		1							1
trispina	2	1	1			2			1
He =				Perliodes /					
				migrat /					

勿論アーティストは 2つある。Ⅰ・方がアーティスト、Ⅱ・方が緩流アーティスト。
Ⅰ・方が口笛を吹き、Ⅱ・方が皿を吹き、
次に、結果から述べ = 1, 曲 / curve をアーティスト + 177 種のキル + 1
曲 = 177 曲 + 1, "E.C.B. - ワイテ" "Besiiedelung", Corpse.
"曲改"がアートフルな = 177 曲 + 1, 曲がアートフルな + meaning +
示す = アーティスト / アーティスト。

然々、経験 *i.e.* *weno* "curvatus" と *curvatus* "weno
latifolium" と *魚* + *火* = 24ト云々 結論を得シ。かく計^セテ一々
議^スケテハナシガ。拝業 = ◉P業^セ ^クマ^タ ~~ノ~~^ノ個所カラ 右ヲ行百回トナク
今^ヒニ



アゲテ中止。ツ、結果、ウム、平均は2.9歳で、自ら体得シテキルモラナテアッテ。
モレ之ヲ計数一ツヒテ、カル経験ト同一、結果ヲ尋キ出スシメハ、^{見リ}19回計数
スル、ヨイカト云々ニテハ、其ノを推測、一す見タケツカナイ。

リレヨリで第。該連斗-ヨウテ 紹介は未だ失ロリ。之際、出現
類多ヨボメル、方ガヨリ easy ディトスハナライ。之處、コトヲ、同一
station、取扱い長時間、安シ。且ソノ間= succession が能
クモ拘ラズ” 一ノノ 分布地域内・航行。

1. 長袖、短袖^{アラシ} き内、石炭トヨウ^{アラシ}キナキ
 2. カルミルテ^{アラシ} ハムサ^{アラシ} ハニ^{アラシ} 各段付=付シ 50個乃至100個
アラシ
 3. カントリーパーク^{アラシ} キントリーパーク
アラシ

か、シテ 美隊^{スミテ} フー、ヨリモ リ、ル、ハ都^ト 地、シテ^{シテ} ハ、海^{シテ}
相^{シテ} ガアリ リ、相^{シテ} カ、入^{シテ} い、分布^ヲ 記^シ テ シルモ^ト ト^{シテ} 相^{シテ}
イハ、カ・ル micro-condition^ヲ 決^セ ハ、日下^ノ 方^向 ハテ 望^ミ 望^ミ お^ス イム。
"curve^ス" ハ 程^度 ^{n.t.} ひ確^ニ が 望^ミ 望^ミ いフ、知^ル ツオトハ、ヨイト^レ。

袖ウ各ノドントンノミテクロスナギンヤニマヲタタシム。ちよ= P. 113 =「多シホセ
トンガカコヤマトンガカトタシテオイタモイモ。リハクロスナギニヤニマハセシ

テモ 管²見²テオル。ホヤマトヨミコトマトホモホモアシテノタカラキハル
トヨル。コノ日= 管²見²ヤンマ² 管²シテ²リクロ24キ²ヤンマ² テ²ロウ²カ
タニ²ル。

高 21160m 布系・5毛行 succession うきめい= 新:187
川の中へ入^レテオイク。ツバメ² = sketch²テオク。

右岸

左岸

右岸

21日 霧島山口付近トロットンホガ：JR山口駅付近 station, Ucchin
= カムシ 樹葉，木が 落ち葉の上に立派アリ，盛一・アリ食：テナ

霧島山口 - ちり山 1時半，水温 14.0

13/7/21 21 霧島山口：深，水温 + 花色 + 量 + 3D quantitative
+ survey = 花色調査 + 3D.

1.



2) cylinder, 面積 + きのこ種類 + 2). 21-8月22日 19.7/14月
油 = 油 = 3種 seasonal succession 7種類 = けり屋 12.7/17日
水温 = 3種 14.0 + 2種 - 2. 常：上流向 + 下流向 + 溪面 - 14.0 + 1
魚更セツコ・タチ、ウニ、ウニ、ウニ、ウニ、ウニ、ウニ、ウニ、
トド、fauna が 密め、水温 = 27.0 + 27.0 = 27.0

2.



上回 2a 及 2b, ので 17 control = 入れたり。油 = 3種の油
2) 油 = 3種 = 管理面積 + きのこ種類 + 2種。油 = 3種 上流側
及び 下流側 = 附着 2000 + 3000 + 4000 + 5000 = 20000 個

= PIT 種 sp. + 岩地側面 PIT 種 sp. + habitat preference +
決定する所。

この場合の種々の試験結果、たゞそれ、今ま述べた如き
を記す。

26日 - 実験 D.121 カラム 45+5mm 2013 - 実験、試験結果、
水温 - 24°C の5% "habitat" と呼ばれる。2013.

"上 = 51行。@枝葉枝、上端の茎 - 1段目 stem - 第1
節(?)計 4+5mm。ヤ行 年 = 1 stage 4+5mm 第1節 - 45mm
sp. / - 121 五 132 stem habitat preference + microanalysis
- 2013 3121 in 1719 + 1935. * (May 25, 1935)

翌17日 = 面比實験 D.22. 5月25日 - 101 実験 + 2013 植物
の記述 + 5% "Rhithrogena japonica" / 13. 2013
Rhithrogena sp. 及 Rhithrogena ? D.R. 3. 2013. species --
2013 年 / 見出る所 PIT 種 1719 - 1935 2013 D.R.
P. 94. 四種 Ecdyonurus sp. / 1719
Cinygma? sp & Cinygma sp. + 2013. 2013
= 2013

Cinygma? sp = Cinygma dorsalis

Cinygma sp = Cinygma caudalis

2013 年 5月 25日 = PIT 種 2013-2

④ P. 1142 = Ephemerella sp? 2013 年 5月 25日 = sp. bimac.

2000 ft., Rio Grande, 2 miles

「ほのきのうちに」トスル

三

10. The following table shows the number of hours worked by each employee.

豈れども内に揮某が上院、即ち威成面西かア。次は安院手筋、pool=+0748 877 たゞ 777 見ル。

→ pool = a group of depositors.

ipi sanguensis 1441. montanus 1271, 1254

トスハバ ジニ=ヨリヒヤーとオホシキルモイロアリ。ヨリ=ヨリヒシテ、subimago。

早 17 得 γ^* . 2178 加速 I, II - 5(行) = 1020 \theta = 360^\circ \gamma = 91.37^\circ

モウソウチクセキモウタケ *montanus*, モウソウチクセキモウタケ *montanus* #107

西高止山脈の市原ヶ峠、1875-5147m *montanus* „ „

number = 51 イフ 最早其シナナカウタ、テ^アル。
次 = 21 = n urtica g^ bool, ヘル、小石、下 = ウニトカシマツキハ] タヌロツア。

大体大きめのテオリ。又、黒クナハテセルモモナクナイ。水中

行体、すこちつてはるの「もうお心きく、ぬだり」。田舎中

E subimago "羽化シテキルモハタニエ、^ノ2匹之ヲトミルレガホシタ(?)

アリカ=ライテル 痕跡 1930年5月 飼育センモット紙を川から
12枚

המקים נתקו בזעקה מים. "aguanum" בזעקה מים.

テリハ、隊、三宅駿=ヨレバ、又七郎左衛門、三宅駿=ヨレバ、ア

virica, *subimago* 2nd, クモカツカト-シテ *imago* 1st 1st

ムモ *imago* ハヨク クモノ室ニカムテカル アノ小サト黒イ 腹部^{アシ}ニ

青色 + 淡紅色 on *Paralophophlebia* - 田中等記載。" connection between the imago and the nymph is very strong in all, like the case of *Shizolestes* nymph & imago. 本邦に於ける *Paralophophlebia* の成虫と若虫との関係は、田中等の記載によると、全く同じである。成虫と若虫との間の関係は、非常に強い。

高さ pool 中の小川の中 *Cadynurus* sp. C が最も多く、羽化したばかりの成虫が見られる。

2) pool = 大きな小川の中 箕 + nymphs - 田中等の記載によると、*Dipterommus* が最も多く、次いで *pool* 大きな水たまりの中。

3) 区 311, 関東 15mm *Cinygma hirasana* - nymphs が多々見られる。田中等の記載によると、*Rhithrogena japonica* は「後」で *Ph. sp.* と同じ。

4) 区 311, *aesculus* - 14.5mm immature nymphs が多。

2.7" *Ephemerella nigra* = 14.5mm 2nd instar 中、田中等の記載によると、*Eph. sp.* 1.7" が最も多く、*Eph. sp.* 2.2" が次いで多く、*Eph. sp.* 2.7" が最も少ない。

田中等の記載によると、*Ephemerella nigra* の成虫は、*Eph. sp.* 1.7" が最も多く、*Eph. sp.* 2.2" が次いで多く、*Eph. sp.* 2.7" が最も少ない。

“才子佳人”。又名《金瓶梅》。卷之三十一。卷之三十二。

（三）現今日本每月平均實業調查報告書
中，此二月，中國之產量比上月之產量
大約增加一成，而產量也即增加。

indicates worn scales, the black species, too, has
lost some of its scales. The scales of the black species
are larger than those of the white species. The
black species has a dark brownish tinge to the scales.

2. *Anthonomus* sp. *flavocinctus*, new species, from California

W. 2000 ft. (500 m.) *Amelanchier* + *Crataegus* + *Rubus*.
S. 1000 ft. (300 m.) *Amelanchier* + *Crataegus* + *Rubus*.
W. 1000 ft. (300 m.) *Amelanchier* + *Crataegus* + *Rubus*.
S. 1000 ft. (300 m.) *Amelanchier* + *Crataegus* + *Rubus*.

セイタケ - 本木、kyotoensis, type locality, Furuichi, Kyoto
セイタケ - 本木、kyotoensis, Furuichi, 奈良県
セイタケ - 本木、kyotoensis, 京都府

111. 玄若虫 \oplus ハセ・アカミテ \rightarrow Aneletus, subimago = ハナフジムシ。
subimago + imago + " venation と書かれていた。左の
subimago + venation は - 17 に記載されている。後者、アカミテ
ハナフジムシ / venation の An. kyotoensis と並んで記載。
110 OGIPINS, subalpinus = 大豆(617)アカミテ
Aneletus と記載され、アカミテ - montanus と記載。
31 32 33 34 RPD - kyotoensis と記載されている。35.
111. subalpinus と記載。

“又対 - 不吉 ^{アラハ} に山、宋 ^{シウ} 漢地 = ト - ハ ^ト オクルハ ^ト トス /
subalpinus がモイイト云フ】、此言古事心シロタカ。

Cf = cumulus + subalpinus to 63°-70°^o (1000 m),
associate w/ ER & $\text{J} \text{カラム}$. non probable + ~~?~~
 $\text{J} \text{カラム} + \text{カラム}$.

20. トテムテウスウイヒイテミコロノハ=行ノ、ルトメイテ、ミシニシハ=
ヌカム Anucleus kyotoensis + 俊知ヲツクニテ

第 I, II, III-3 から dorsalis。III は右の 3 つは
III (P. 2) から dorsalis で、IV の左の 3 つは、左の 3 つは
右の 3 つは caudalis : (i.e. = Dorsalis; DT = 左の 3 つ + 右の 3 つ)

山=VI, モウモク流, 沖縄地=ヒラタマツ, 杉林中ヲスク
アカス。 caudalis=ウテナリ非ヒルモイシ。 番見江。 12月1日。 沖
シカカ先。 沖縄地ガニ水落口-ミルマテ。 紅布シテキル。
「行」カ非常=紅布、狭、エ、~~細~~、ホタル。

caudalis +, 主+サ相違無。

1. 体.. caudalis ヨ, 大キイ
2. 中胸背, fore angle = 白点アリ
3. Labrum: caudalis, 肩+玉冠淡シ
4. 腹2+, last segment .. 3色+52"

之ヲ似テ Cinygma variabilis +名ナシ

木流=四月、時ト異ニ、マルバタケキ? カノ既=鬱葱ト安ハテ
ツタタメ。 ハ、4月4日ロトシ木流ハ、全々ハ下部=ナツテ30テ、1年半、
スルタメハ、スル、葉ヲカリトラシテハ、既:目ジムル。 又叶間ガ、テウダツ
+イタメ=、ナシ、又テミシナテハ、アツカガ。 1;2得3=3全ツクノアツル。

シカレ、シキ、望矣。既=安カニハ、既スアツルアツルアツルアツル
アツルアツルアツルアツルアツルアツルアツルアツルアツルアツル
アツル。 相当ニフキ、蜜ワタキ。 ハ、奈子也ガアルテ、蜜ワタキア。 既
シキ、望矣。 北山「木流性巣記」ヲ参考スル一審事
トナヘラレ。 ハ、タナガキトconnechteテ Dipteronimus,
swarming +ハ、既=聊次セル、セリハル。

アカシカニコロハナカク ダケヅキ、翠色の 濡地、勿 = 濡地の水か
川の水に出入りし。 *Heptagenia mutata* spring
形、尾へ、勿同の、飛翔の跡。●流れる所の木、草や
灌木、雜木等で。一種類 = 分の7から8種の林 = 春の
他 沿流の魚 = sprung + type = トバウ古ノルムアムヒ +
の如き。

21 = 種子、未流、勿の original + type = パラトスフモ =
ツテ 批論 = キヤイツテ パル。 芸術 道、type、方が 古イモテノア
ダケヅキ、type。 植林、道路、農業等と 奈良野ノ原、エト = Tatezu
エリヤイホ。 云々の氣がする。

21 日。 *dorsalis, caudalis*, 11月 = *Dipteronimus 2, nigra*^{2*}
♂ bug = 入ル節。

矣、P22 跳びテモテ。 strigata ♂ = 三ツ swarming モチハ
也。 尾ノテ 貴ノロコテ strigata、subimago + 色付モテサ
ズム。 又 nymph 貴ノロコテ リスムテモテ。 “モテモテ
ikanonis = 芝原+ムダル。 即、貴ノロコテモテ。 nymph + テ
モテ imago + swarming + モテモテモテモテモテ。

本名 = 入ルテ 21 swarming 更 = 盛ニテ。 11月、survive
モテモテモテモテ。

21月、(モニカラ) スーツ 白石社 12月 (モテ) swarming - 3季 + 11月

2月23日 水中魚群調査
又

下流 = 下流区間 1km 程度

→ リバーフロントが甚だしく伸びていて、物も高く、電線口PHC=八号②で
全く見えなくなっている。

2) swarming 全体の通じで早朝から黄昏まで活動する。

又 2) swarming 方向は東へ E into the river side. 早朝
から夕方まで早朝活動は極めて多く、川岸で見られる。一、二隻が
、または100m以上、早く川へ移る。朝は100m、夕方は1000m程度まで
、同様に夜は川へ移る一方で、朝は川へ移る。夜は川へ移る。

2) ~~swarm~~ swarm が100mを走るときにかくらむ ikano's
の合図 = 音味 ~~音~~ + 連続 + 連続。

13:30 110 = survey C は swarm が90 - 80m 附近で 3'11 (17.70m)
トモ7m 左側壁面に 2-3匹 migrate. 7m 付近で 10m 行き
8m 付近で 2-3匹 壁面に付着する。

2) 日 時間 6時過ぎから 7時頃まで、回り廻り。

支船口 cage = 1st Baetis no. 1, subimago 4匹獲得
成虫羽*

14:20 = 下流採集キャラ。

上加奈子川頭部 2番目 artificial fall, T. 高い大木と石が
ある。2) 右岸アーチ橋下 satifidium が発達する。

14:39 = 1) 右岸入港航行。

＊ 今 は たゞ、 あくまでも は じめの うきこみ、 おもてなし、 おもてなし

1. 1. Induction = $\frac{1}{1} + \frac{3}{2} + \frac{5}{3} + \frac{7}{4} - \frac{9}{5} + \frac{11}{6} - \frac{13}{7} + \dots$

وَلِلْمُهَاجِرِينَ وَالْمُهَاجِرَاتِ وَالْمُهَاجِرَاتِ وَالْمُهَاجِرَاتِ

上野ヶ原・下野原・草山中、小流域にて *Sanukensis*、羽化後夕。
♀、*subimago* 得々。^{*}

uenoi, *curvatulus*. 御薦持、23下、本居宣長 = +.27 中山道 =
吉富 = 得川.

Ephemerella = *cerci* = silt + 河底砂礫の水槽
トテキルス. sp. C と異ルモイデ, sp. D と後者を J. C. W. 1911.
アーネスト・ノーマル + II

不規則葉、長大江崎川、鎌倉才木ヘリ Ephemerella sj. c.

E)hemerella sp. D. * *

加茂Ⅱへ来テ 2.P.M. pool, 1951年5月19. S.
pool 大多カワウタ. ヨー. montanus が全く多い.
nigrata が最早多い. yoshidae が魚石二キルにて全く多く
キハメテキル.

旦 pool、縁 = パレガ沢山生エテキタ。ソシテ行丸が鳴イテモ、
◎ リハミヒトスナサナヘが筋シテキタ。又行舟 = ワキシクウガロテイテキシ
カハトンホト

strigata & fts

2: 沢山 = ~~中島~~ 12月、弓削大未だ個体数を記入。

Baetis no. L	1
Perlididae	4
latifolium	2
Goera	30
trispina	1

21. 12月上旬、先月 *Baetis basalis* の山得、町利、又はスウツカ?。
スウツテモスウツテモ *yoshidai* ハカタアリ。唯 *Potamanthodes* L.
sanukensis 17 得タ。

sanukensis の泥pool にて、か川緩流、緩凹部で
かくら泥池メタニ得タ。

高pool か、流レタスノイ *Isonychia* 15 得タ。400m-500m
付近。又、貴船、毛川同一範囲。貴船にて出シテナシ故
シが、貴船稚虫ルスヤ immature + エハカリ + ハ full grown
ト得ル。既述の得タが、貴船の同一範囲でテラサク ×

"ヨリ 小谷群集=167. 三本木、各々上流= *cumulus* カイナリ
カコム。溪流エビスキテ 2種の内1種が其イセイシヤナイカトで分かれルカ
ズシケテ。A. kyotoensis?、小サナカカラキタ。

217 Okt-Taritani River. p. 109 = 図示 *Ecdyonurus* sp. ?

* 2, 27 高木田, 桜木山, 20m 12-13
水温 12.6 (May 27)

* 2, 27 木戸川谷, Ecdyonurus sp. C, mature
水温 12.6, 水深 1.5m

得。即 布泉, spring 12-13 P.M.*
Baetis no. 1, E. japonica, ナ・ヤンマ, nymph + 1st inst.
水温 12.6. 12.6.
天候, 水温が分布, 制限する factor はアルカリ度: 9.0.

山手谷, 水温 12.6

" Kyotoensis?" " aesculus, cumulus + 1st
Ecdyonurus sp. C. 12.6

木戸川谷, aesculus, cumulus, curratulus 12.6*

木戸川	木戸川谷	5.00 P.M	11.5
	木戸川谷	6.20 ..	13.4
	木戸川谷	6.30 ..	16.0

Survey 27 木戸川谷 strigata " 12.6

翌21日=12.6 窓の外掛-ケテ strigata, swarming?
蒸し窓セ-トシガ 12.6 - 12.7 木戸川谷, 上流に migrate の12.6 +
カケル。木戸川谷出合マテ行ひテ見タリテルか? カキシホ +
トラクトンホ " 木戸川谷 strigata, 12.6 + 12.7 P.M.
木戸川谷 12.6

21月，採集。2017.10.27, トカラ列島 "カムイ" 21月 飼育=3ヶ月 imago, 行走毛

Paraleptophlebia urtica,

Ecdyonurus sp. C.

Cipriomyza *dorsalis*, C. *candalis*

Baetis sp. no. 1

立花ノ文

(May, 28, 1935),

21月=ナウ. 20日は午後2時晴後キニシテ 3年.=21日午后, 23日, 24日
25日, 如キハ 大快晴, 連続トナク. リシテ 25日, 晴る. (ホ=30°ラ
室36°) テアワタガ 実洋ハ 26日, 方から風ノ盛シ. 27日, 晴ル.
29°=ホシテ オラナイテアリ. 28. moisture, 17/ホアテアリ 45% 17°
は=雨, 18. ヴィテキル うらねトセハ クヌテアリ (May. 18)

210 = $\bar{P} + \text{常数} \times T + \beta_1 \times 120 + \beta_2 \times 80 + \beta_3 \times 100$

E. sp., nymphs, full grown 27 $\frac{1}{2}$, 10-15

207 30 typical + no. 31 etc 122..

1. 体小なり 車長 4.0 mm Oral 2.5 mm
2. gill-lamellae no. 3 = mesaline "同様" 黒
輪あり 従来物 = 真高ナラズ

PPコントローラーの実現度合いを評価するため、未満の criteria に対する割合を算出する。

Baetis no. 3'

トにてておひさかり、かうのぬれ、とじふはきはて B, no. 3 トヒタ、タマ、
、中=ハ、21 no. 3'、カキアゲ、no. 3ト-ヒタ=take^入、ハテ
アルカテラ

20 すなはち 分離はあらへん。

(June 1, 1924)

上高地方画様集う乙

5月中：公室・拝見 = テクノロジーアイテム = テクノロジ

6月=ナツテ 上る地方面へ行ク。

柄尾 = *aesculus latifolium*, *trispina* \neq *basalis*, 得
得).

今後、行^フ indicator tip 特= 沢魚サムベキハコ、即^ハテアシラ地 =
Cinogma sp. ♀ Baetis no. 1 + F^トエギクガ" セウテイ 細毛=・ツイテハ
高粒^{タカシマ}津色^{ツシモト}要改^{ガタシタセ}。

Baetis no. 1, 分布.. 欧州在ク. 六月中旬 = ちばイチ 車渡 (ca 100)
— 12 こモウタ ~~シ~~ ニモ中川ニテロバ — カラニ、但古合 1700m マテ” 分
布シテキル. 息ラク 夏ニモ キレバロク. 少クトモ 091.7°2 ~ ちばイチ
ヨリ common + *Baetis* 1-“ ハリタ” habitat 及 season = 文書 芝ダ
連宿性層キ被デアル 徒歩 indicator トシ. 不適者ル 云フアム.

一科 = 無花科 *Aesculus*, 狹葉 *Cinnymma* が得られ、又
絶滅ヨリ前より *Ephemerella* が見出され、その species number, 57 + 1

山地：高37 *Ephemerella*，大型種 basalis, trispina, = 種類 相當
沢山種名：アサヒ。巻411 所有者 岩井，若林，平野，佐藤，伊藤。
又= 5117n 沢山ナメテイ79 香味 20218707。

Baetella, 900 m, 上高地= 440m. 種類 *venosa* + associate
= 5117n 2747. 2) *Baetella* + *Baetis* no. 1 + 其他。高地に分布す
る、E10, 例10, 大+小 大+イホ= 20218707.

Cinygma. ナメテニミズク。腹背= 淡色斑紋，頭双眼脛
等。菊田方面の上高地で見つかる。20m 夏= 20218707. 島々
及轟山で得たもの。2) 腹背= 淡色斑紋，頭双眼脛等。19218707= 11
亮山。信陽+ 木戸 福島 *rin* 1479+1.

之= 2) *Rhithrogena* sp. 2) 平地生，信陽及比木戸福島等得たもの
等= 木戸福島 *rin* *Cinygma*, habitat= 沢多水深30cm 今ip= *Rhithrogena*
等 5117n 2747. 実は此 *Cinygma* 2) 特徴：2/テアリフ。5.0-6.0mm.
11+1頭部骨部等。- 10.0mm + 13+ full grown, 21+17n.
21218707. *Rhithrogena* 20218707. 2) *R. japonica* 11-カタマリカラヌ。

Amelitus *rin* 稲沢山 25下，奈良生，大島レテ= 20218707
等。腹面= *Kyotoensis* 等，20218707 2747. 19218707+相合大+
10218707.

上高地= *montanus* 2747. 19218707 *rin*. *montanus* 2747
木戸福島= 2747. 島々 (E10) = 20218707.

之= 島々 (信陽) 及 信陽 得 *Amelitus* *montanus*=
11218707. *Cinygma* sp. 1+2= 信州= 1: 亮山 45218707+ etc
等在ザ東信セレタル1テアル。

sanukensis „木方禪島 = 予那大行” 上坡 740m.

Bleptinus ~ 福島，373 種，RIPR，水田，D=317 地 = 713 石，F =
Peltoperla + -38 = 43，typical + hygropetrical + habitat = 515
17 種 + 17 計 34 種 i.e. 上PR 800 m.

sun indicator, 3:15 = 7.7m

aesculus 大14. トニモ aesculus + indicator フルツクイナ. 2237
フニ=トニモ aesculus + 15+16, i.e. フルツクイナ / フニモ aesculus
フニモウシヤ ニコモ三園モウニスルシヤ+トナ.

ソラモ 传说、木曾福島で、岩早川のアシカナガツク。福島テ
完全 = *uenoi*, *latifolium* = 犬塚サレ。+ ブエドンカ、小名 クラミサレ
テ素タモイテモアカ、ホリ + 主喜野 134、カニカマア・フア

3. tp, 七月上旬 1700m 付近, 2. 8月25日 三回, 14年=12732Pc 7.
basalis A. Bästis no. 1 = イベリコムシテラル。1年生から 11月まで。

=1% 3.0-8.0 -1% 2.5-7.0 ±3% 6.0-11.0

テアラ. 268 夏マテ 繰行あくティカト 密集サムツル. 茎上, 木葉
= 51.17 ~方々 full grown, 10.5, nymph 4.41 =, 地方々 3.0 +
云々 手 + young nymph = ラレタヌラテアル.

"上. curvatulus + latifolium ? , " young nymph on
金絲草, 地方: 旗峯 + 仁壽 | 補正.

i. *curvatus* - 北側山麓・ $Z_{\text{NP}} = 2727 \pm 12$ m.s.n.m.
1980 m 附近

12. クラウド・カムリス・カーヴェルス - *cumulus-cirratus* + nymph + 得ナシ. ノ、雨雲、トコニ - 云々 form + 空雲 = ソフト云々 連接
ノヨリ拿るを主=行ナシ.

latifolium a. 板尾子得 1905 信州之高 2777 尺。即 在 800 m.

227 福島: 屋久島 venoi 沖縄 latifolium 結流 Rhiittoena
泡: sanukensis + typical 背213+2743 打: 21 沖縄 latifolium
中: 大牛竹云71.2 明人= 2.2, 型+G列去事, 11-21, 14長 15.0 mm.

-2 naphaeus + 503m Hc ~ 11.012T²" 紫色, latifolium 5-1
高さ = 2m 得るところ: また naphaeus + latifolium - ; 2 つとも葉子
が 2.7m 高 = 本省の山地の山林 / 大型, latifolium の 高 = 2.7m 7月
= 入れ, 2m 高い. 高 = 2.7m 非 110~300 + 500 120~300.

uenoi" なる島 ~~は~~ 377-378. 263, indicator, 319が 32=+17 319= 32. 32= 319. 曲味 $\frac{3}{4}$ 319. curvatus, latifolium が 上高地 にて 入る。 uenoi, sanukensis が 32. 32= 319 にて 入る。 32= 319 が 32= 319 にて yoshidae が 32= 319 にて 入る。 実体 = 32= 319 にて +17 にて 環境 +17 地形 +17 江戸時代の 32= 319 が 32= 319 にて 入る。 32= 319 にて 32= 319 にて 入る。

Ephemorella, s.tp., seasonal succession of 短いカラムの水槽にて

nigra • 黑々竹。

ヌルニ上方地 = ナラ ハマテ 行テナシ Ephemerella sp. と 小型干枝
藻類 が 多く見付かれた。ハラリス haralix, trispina などは INDIA の特有種
important species となる。

$\bar{x} = 2.74 \text{ cm}$ for $\text{D}n$ trispina ♂ 1550 mm total; $2 - 3$ yr baseline
1:18 = 1.98 cm ♂, 0.74 cm seasonal indicator ♂, 2.24 = 1.03 kg in 74 m.
2031/1714/1768

	<i>basalis</i>	<i>trifina</i>
二ノ木 1770	9.0	x
-192 1690	5.5-11.0	x
桂尾 1600	9.5-13.0	x
上高地 1550	12.0- <u>16.0</u>	6.0-11.0
猪止 1200	13.0	6.0
扇々 720	x	8.0-13.0
猪场 625	x	10.5-12.5
本郷 740	x	9.5- <u>14.0</u>
上高地が多霧の高木は伊勢原 大井町の山林、本郷の島々の高木は伊勢原 大井町の山林は朝霧立つのである。即ち土地の影響である。		
.. ..		

12上 21 高木、其の有る山地は多霧の山林モテアリ。500m以下は行
き易いが、1-2kmの間で山林は是非歩く事である。高木の山林は伊勢原
に入り難い。

(June 22, 1935)

高木の山林、桂尾山の山林は猪止山の山林と本郷の山林と
桂尾山、扇々山の山林は水沼の山林である。即ちアリバトウ木林である。